

「第一回経済学部新生に対するインターネット導入講習」実施報告書

平成11年4月20日

経済学部 望月宏

経済学部の学生教育における情報化を進める上から、99年度入学生全員に対してインターネットの導入講習を4月8日実施した。事前に合格者の父兄に対しこの講習会の意義を説明し(資料1)、その後オリエンテーション期間中に何度か学生に参加を促した結果、登録率97%、実際の受講率93%とほぼ全員がコンピューターのユーザー番号の交付を受け、講習に参加することが出来た。他学部との比較においても同様な講習を実施した商学部と並び、学内全体の学部教育の情報化を進めることが出来た(資料2)。また、新生に対して講習会に関するアンケート調査もあわせて行っており、今回の講習の全体としての評価については3.8となり、一定の評価を得られたものと考えられる。

この講習会は経済学部教務課、情報センター事務課、経理課との関係の下に先輩学生(望月ゼミの学生)が新生に対して情報化を継承してゆくという教育的視点から、学生に企画立案を促し、実施されたものである。教科書(資料3)の作成、講師の練習など事前に時間をかけて何度も練習を重ねたため、終了後の学生の達成感にはひとしおのものがああり、教える側の教育的効果も大きかったと考えられる。

今回の講習会は初めてであり、いたらない点も見受けられたが、それらについては来年に向けてのいくつかの課題として学生の報告書(資料4)で既に指摘されており、今後の検討課題としたい。